

(様式2)

# 個別事業等実績評価シート

平成27年12月時点

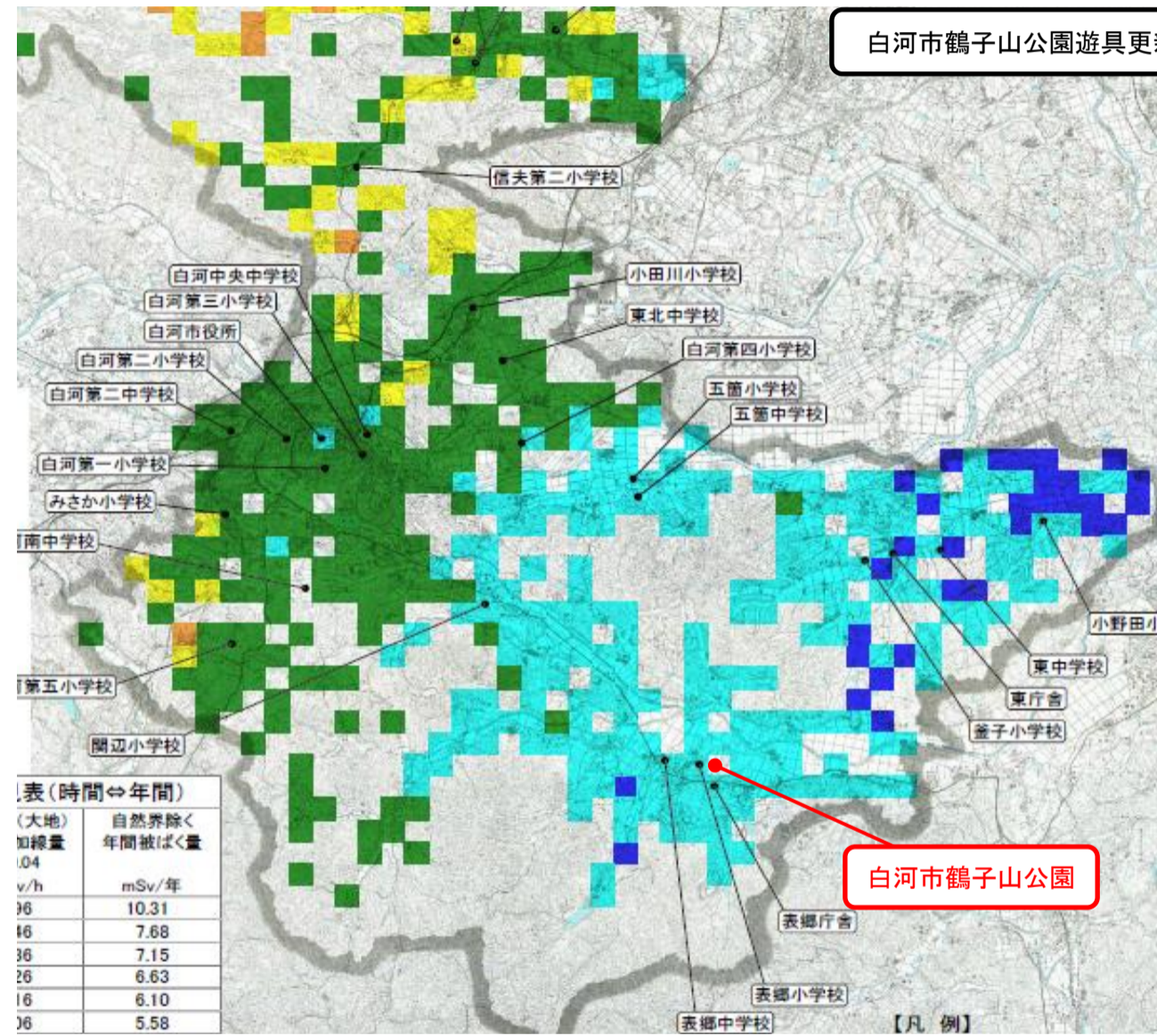
県名	福島県	交付期間	平成25～26年度	交付対象事業費	180,222千円
市町村名	白河市	実績評価実施時期	平成27年度	評価対象事業	A-1-3、◆A-1-3-1

## 1) 事業の実施概要

事業計画に記載した地域の復興における支障の解決に係る目標(注1, 2)

○大型駐車場を完備し広域的に利用されている白河市鶴子山公園内の大型複合遊具の更新や休憩施設の整備により、遊具の放射能汚染に対する保護者の不安を払拭するなど、休日を中心に子育て世帯が安心して親子で遊ぶ機会を確保することで、子どもたちの健全な運動習慣の定着(肥満児童数の減少等)を図る。

### 【区域全体図】



### 【事業詳細】

#### (1) 事業概要

白河市鶴子山公園内にある大型複合遊具1基、小型複合遊具1基をを更新することで、遊具の放射能汚染に対する保護者の不安を払拭するとともに、遊具周辺に新たに休憩施設を整備することで憩いの空間の充実させるなど、休日を中心に子育て世帯が安心して親子で遊ぶ機会の確保を図る。

#### (2) 事業の実施状況

- 〔工期〕 ①白河市鶴子山公園遊具更新事業(大型複合遊具1基、小型複合遊具1基)  
平成25年12月16日～平成26年10月16日(供用開始日:平成26年8月18日)  
※子どもたちの運動機会を早期に確保するため、工事が完了した部分から供用を開始した。  
②白河市鶴子山公園四阿整備事業(四阿2基設置)  
平成25年12月16日～平成26年4月30日(供用開始日:平成26年8月18日)
- 〔運営状況〕 運営日・時間:365日24時間利用可能  
利用料金:無料
- 〔利用状況〕 地域の幼稚園における園行事での当該施設の利用が増加した。

#### (3) 人口流出及びそれにより生じている地域の振興における支障との関係の評価年度時点での情報を記載

- 〔避難者数〕 全国避難者システム等を基に市が独自にとりまとめた市外への避難者数は、平成25年4月5日時点では169世帯467人であったが、平成27年11月18日現在は156世帯433人と減少している。
- 〔肥満傾向〕 肥満度を測る指数が平成26年度から変更となったため、平成26年度と平成27年度での比較となるが、市内小学校における肥満度が20%以上の児童の割合は11.43%から10.72%に改善している。
- 〔体力テスト〕 市内小学校において平成25年度に実施した体力テストでは、総合評価がAまたはBの児童の割合は36.9%であったが、平成27年度と同テストの結果は40.1%となっている。

#### (4) その他



H26.7.26(オープニングセレモニー時の様子)

### 事業計画推進による効果・変化

- 遊具が更新され安全に利用できるようになり、地域の幼稚園における園行事での当該施設の利用が増加している。
- 遊具の更新など、子どもたちが安心して運動できる機会の確保に努めたことで、市内の就学前児童及び小学生における肥満傾向児童の割合が減少している。(幼稚園・保育園:2.09%→1.53%、小学生:11.43%→10.72%)
- また、市内小学生を対象とした体力テストにおいても、体力が高いとされる「A判定」及び「B判定」の児童の割合が増加している。(36.9%→40.1%)

### 効果、変化を踏まえた今後の方策(改善策を含む)

- 遊具が更新されたことを伝えるパンフレットを市内公共施設等に配置するなど、引き続き当該施設の利用促進に努める。
- 平成28年度には、本公園内にある休養施設「やまびこ鶴子山」の外壁修繕を実施するなど、引き続き公園全体の魅力を高め、当該遊具の利用促進を図るとともに、子どもたちの健全な運動習慣の定着に努める。

(注1)様式1の2)に掲げた目標のうち、本様式に記載する事業に係るものを記載する。

(注2)様式1の2)に掲げた目標が複数の事業等を一体的に実施することで達成されると想定される場合、関連する事業等を総括した全体評価による記載も可とする。